

生物ラボ 設備拡充のご案内

大阪事業所 生物ラボが設備を拡充いたしました 抗ウイルス性試験専用の区画も整備しました

清潔や健康・快適に対する社会的ニーズは高く、衛生面や快適面を向上させることを期待する様々な機能性繊維素材・製品が開発されています。

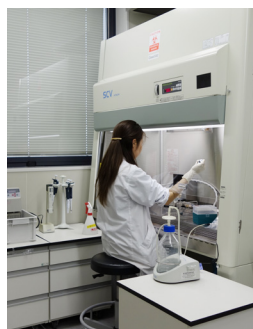
わたしたち生物ラボでは、ダニ、かび、細菌、ウイルスなど、普段ヒトが生活する中で接触する可能性が高い生物学的要因に対する、忌避効果、繁殖 / 増殖抑制効果、防護効果などについて試験を実施しており、長い実績を有するとともに高い評価をいただいております。

昨今、抗ウイルス性能を付与した製品に対する注目度は高く、既に実施している抗ウイルス性試験について、専用の試験区画を整備いたしました。あわせて、バイオ試験室についても設備を拡充し、更なるサービスの向上を目指してまいります。

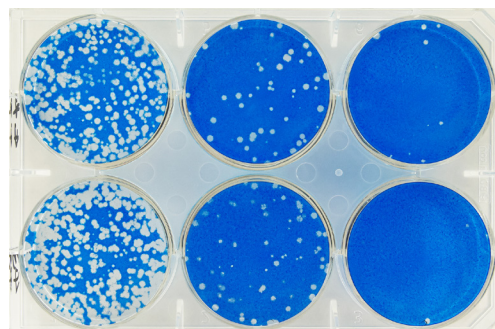
今後とも、より一層のお引き立てを賜りますよう心よりお願い申し上げます。



第二バイオ試験室



ISO 18184
抗ウイルス性試験



抗ウイルス性試験で形成したプラーク
(プラークは白色の斑点として現れます)

ISO18184 抗ウイルス性試験の概要

- ① 試料（抗ウイルス加工品および標準布）にウイルス液を接種します。
- ② 25℃で2時間静置します。
- ③ 培地を用いて、試料に付着したウイルスを洗い出します。
- ④ 洗い出した液を段階希釈し、プラーク法によりウイルス感染価を測定します。
- ⑤ 抗ウイルス活性値を算出し、抗ウイルス性能を評価します。

そのほか

- ・ **抗菌試験** 【繊維製品（定量試験、定性試験）、プラスチック・金属等の非繊維製品、光触媒加工製品】
- ・ **かび試験** 【かび抵抗性、繊維抗かび性定量試験】
- ・ **防ダニ試験**
- ・ **バリア性試験** 【マスク（細菌飛沫捕集（ろ過）効率**BFE**、ウイルス飛沫捕集（ろ過）効率**VFE**、人工血液バリア性）、防護服（人工血液バリア性、ウイルスバリア性）】

なども実施しております。

www.kaken.or.jp

一般財団法人 カケンテストセンター

2016.03

抗菌試験

繊維製品

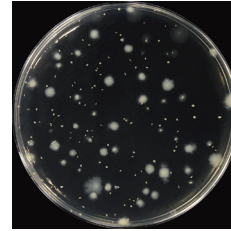
定量試験 菌液吸収法 (JIS L1902)

・ 繊維協 SEK マーク基準

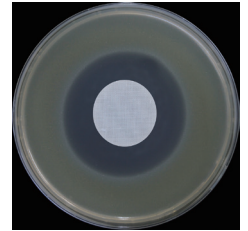
定性試験 ハローテスト (JIS L1902)

プラスチック・金属などの非繊維製品 (JIS Z2801)

光触媒加工製品



菌液吸収法



ハローテスト

かび試験

かび抵抗性試験 (JIS Z2911)

繊維協 抗かび性定量試験 (ISO 13629-1 準用)

防ダニ試験

防ダニ性試験 (JIS L1920)

バリア性試験

マスク

細菌飛沫捕集 (ろ過) 効率試験 (BFE)

ウイルス飛沫捕集 (ろ過) 効率試験 (VFE)

人工血液バリア性試験 (ISO 22609、ASTM F1862)

圧力損失試験 (MIL-M-36954C)

防護服

人工血液バリア性試験

ウイルスバリア性試験



BFE、VFE

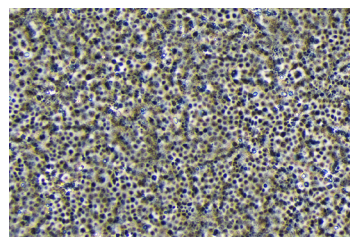
抗ウイルス性試験

Textiles -- Determination of antiviral activity of textile products

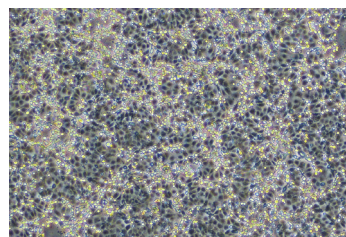
繊維－繊維製品の抗ウイルス活性の求め方 (ISO 18184)

・ 繊維製品上に付着したウイルスの感染価が減少する度合いを評価します。

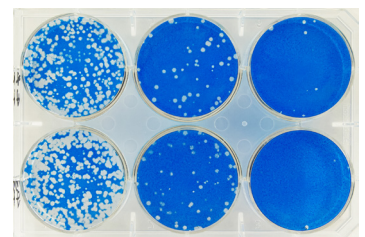
試験対象ウイルス	ウイルス	宿主細胞
A型インフルエンザウイルス	A型インフルエンザウイルス (H3N2) ATCC VR-1679	MDCK 細胞 ATCC CCL-34
ネコカリシウイルス (ノロウイルス代替)	ネコカリシウイルス (F-9 株) ATCC VR-782	CRFK 細胞 ATCC CCL-94



ウイルス感染前の MDCK 細胞



ウイルス感染後の MDCK 細胞



プラークが形成した6穴プレート

お問い合わせ先

大阪事業所 生物ラボ TEL : 06-6441-0399

または、最寄のラボまでお気軽にお問い合わせください